

一 交渉状況

一月廿一日午後五時ヨリ所轄急有署ニ於テ事業主側社長大和
真太郎外三名ト爭議團側代表望月源治森居康全見シ當廳調停
課面村警部立会ノ許ニ折衝ノ結果翌廿二日午前一時左記條件
シ以テ山内解決セリ

解決条件

- 一 爭議團ハ十五名ノ解雇ヲ承讓シ会社ハ十八名ノ復職ヲ承認
スルコト
- 二 会社ハ今回ノ爭議一切ノ解決費トシテ金二千七百五十拾円シ
支給スルコト
- 三 会社ハ爭議團ノ負傷者ニ對シテ見舞金トシテ一千二百五十
円ヲ支給スルコト
- 但シ二項三項ノ全員ハ一箇月ノ爭議團代表ニ一任スルコト

今回ノ爭議ニ當リ経々迷惑ツカケタル事ニ於テ爭議團ハ誠意
ヲ表ス

五 告訴ハ双方之レヲ取り下シレニト
六 要求事項ニ付テハ会社ハ考慮ス

昭和六年一月二十一日

警察事故

二十日午後三時五十分頃事業主大和真太郎長女澄子當十六年
ハ自動車ニテ護衛ノ為メ合上セル職工柴田七藏ト共ニ浅草区
大新町所在府立第一高等女學校ヨリノ帰途今町四番地先ニ於
テ爭議團副團長尾川小心當二十二年ニ呼ヒ止メラレ自動車ノ
速力ヲ緩メタルニ尾川ハ自動車ノ「マシツブレ」ニ飛ヒ乗り窓
ノ隙間ヨリ硫酸入電球ヲ投ケ込ミ前記柴田ノ後頭部ニ金治三
圓筒ノ傷害ヲ與ヘ逃去セリ(澄子ハ負傷セズ)